



arts in hearts  
TOYOTA

第1654回

トヨタコミュニティコンサート  
TOYOTA COMMUNITY CONCERT



フルート / 工藤 重典 指揮 / 矢崎 彦太郎

管弦楽 / フィルハーモニックアンサンブル管弦楽団  
コンサートマスター / 永峰 高志 (元NHK交響楽団首席奏者)

The 64th Concert of

フィルハーモニックアンサンブル管弦楽団 第64回演奏会

# Philharmonic Ensemble Orchestra

～プラハ演奏会帰京公演～

## 2018/10/14(日)

### 東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

開場 13:00 開演 14:00

S席 ¥3,000 A席 ¥2,500

未就学児童の入場はご遠慮願います。

No preschool children admitted

ラヴェル / 古風なメヌエット

M. Ravel / Menuet Antique

西村 朗 / 弦楽のための悲のメディテーション

Akira Nishimura / Meditation Karunā for Strings

イベル / フルート協奏曲

J. Ibert / Flute concerto

リムスキー=コルサコフ / 交響組曲「シェエラザード」

Rimsky-Korsakov / Scheherazade, Symphonic Suite

主催：フィルハーモニックアンサンブル管弦楽団

共催：東京都トヨタ販売会社グループトヨタ自動車株式会社

協力：公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

トヨタコミュニティコンサートは東京2020公認プログラムです。  
トヨタは“いい町・いい社会”づくりをめざし、1981年から、地域にねぎした  
アマチュアオーケストラ活動を応援しています。 [公式サイト](http://www.toyota.co.jp/tcc/) [www.toyota.co.jp/tcc/](http://www.toyota.co.jp/tcc/)

公認プログラム



## 指揮 / 矢崎 彦太郎

1947年東京生まれ。

4才よりピアノを始め、上智大学数学科に学んだ後、同大学から東京芸術大学指揮科に再入学、金子登、渡邊暁雄、山田一雄各氏に指揮法を学んだ。

日本フィル指揮研究員として小澤征爾の助手を務めた後、東京ユース・シンフォニー・オーケストラのスイス演奏旅行に同行、公演後ヨーロッパ各地を移り住みながら、スワロフスキー、チェリビダッケなどに師事。

ブザンソン国際指揮者コンクールなどに入賞を果たし、1975年ポーンマス交響楽団皮切りに本格的に指揮活動を開始、BBC響などに招かれる。1979年よりパリに拠点を移す一方、同年には東京交響楽団定期を指揮し日本にも本格的なデビューを果たす。また、ダニエル・ルシュール作曲「オンディーヌ」の世界初演でオペラにも活動の場を広げて以来、ボルドー歌劇場、二期会、関西二期会にも招かれている。

これまでに、東京交響楽団指揮者、旧西ドイツホフ交響楽団(西独)音楽監督・首席指揮者、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団首席客演指揮者、バンコク交響楽団音楽監督・首席指揮者、ジャカルタのヌサンタラ交響楽団音楽監督などを歴任。

現在は、2010年よりバンコク・シルパコン・サマー・ミュージック・スクール・ミュージック・アドバイザー、2015年よりバンコク・プロムジカ・オーケストラ客演指揮者を務めている。

2000年フランス政府より芸術文化勲章シュヴァリエを、2008年には同オフィシエ勲章を受勲。2002年エクソンモービル音楽賞奨励賞を受賞。パリ在住。

## フルート / 工藤 重典

国際的に名を知られるフルーティストとして活躍する工藤重典は、1979年にパリ国立高等音楽院を一等賞で卒業し、恩師、JPランバルに認められ世界各地で演奏する。パリのシャンゼリゼ劇場、サールプレイエル、ウィーンの楽友会大ホール、ミラノ・スカラ座、ニューヨークのリンカーンセンター、モスクワのチャイコフスキー音楽院ホール、ミュンヘンのヘラクレスザール、東京サントリーホール、台北国家戯劇院、ソウル芸術の殿堂、上海及び北京音楽学院コンサートホールなどヨーロッパ、オセアニア、アフリカ、アメリカ大陸、アジアなど世界の百数十都市でソリストとして演奏してきた。

ディスコグラフィは、マイスターミュージック、エラート、ソニークラシカル、フォンテックなどからリリースし、70タイトルに及ぶ。

1978年、第2回パリ国際フルートコンクール及び1980年、第1回JPランバル国際フルートコンクールでそれぞれ優勝。

現在、東京音楽大学教授、エリザベート音楽大学客員教授、昭和音楽大学客員教授、パリエコール・ノルマル教授として、後進の指導にあたっている。

## フィルハーモニックアンサンブル管弦楽団

1976年立教大学交響楽団OBにより結成。1979年に初の主催演奏会を開くにあたり、広く門戸をひろげ、一般の社会人オーケストラとして東京を中心に自主運営活動が続いている。「ホールも楽器の一部」の基本理念から演奏会場も音響の良いホールを求め、本拠地東京のみならず、国内外の名ホールを訪ねる演奏旅行なども企画。

1992年ニューヨークのカーネギーホール等で、初の海外公演。1998年、ウィーン楽友協会大ホールにて日本をモチーフにした曲などを紹介する。

2000年北京、2002年ベルリンのフィルハーモニーホールで日本の優秀作品などの紹介にも努めている。

2004年3月、レオンカヴァッロ作曲のオペラ「ラ・ボエーム」をトヨタコミュニティコンサートの一環として日本初演、音楽関係誌で絶賛される。

2007年7月に小林研一郎指揮で第3回ヨーロッパ演奏旅行を実施。ハンガリー/ブダペストにてベートーヴェン「第九」、オーストリア/ウィーンにてマーラー「復活」を演奏し好評を博す。

2009年7月、アムステルダム コンセルトヘボウ サマーコンサートに招聘され、小林研一郎指揮でマーラー「復活」(交響曲第2番)を演奏。満席の聴衆からスタンディング・オベーションを受ける。

2010年11月、三枝成彰団長の六本木男声合唱団倶楽部に同行し、イタリア/ミラノ大聖堂にて、三枝成彰作曲「レクイエム」を演奏。

2012年、7月チェコ/ドヴォルザークホールにて、小林研一郎指揮のもと、チャイコフスキー/交響曲第5番等を演奏し、スタンディング・オベーション等の喝采を浴びる。

演奏会のライブCDのほか、ベルリンフィルのソロ・トランペット奏者コンラディン・グロート教授とCD「トランペット協奏曲集」。ベルリンフィルのソロ・トロンボーン奏者オラフ・オットとのCD「トロンボーン協奏曲集」をカメラータ・トウキョウからリリース。

2012年、ドヴォルザークホールにてのライブCDをオクタヴィアレコードからリリース。

### 【次の演奏会予定】

第65回演奏会 2019年2月17日(日) 14:00 東京芸術劇場

指揮：下野竜也 独奏：和波孝禧 ドヴォルザーク / 謝肉祭、ブラームス / ヴァイオリン協奏曲、ドヴォルザーク / 交響曲6番

# 東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 1-8-1

TEL 03-5391-2111

### アクセス

池袋駅、西口より徒歩2分(JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線)  
2 minutes from Ikebukuro St., West Exit (Jr, Tokyo Metro, Tobu Tojo, Seibu Ikebukuro Line)

池袋駅南口より地下直結2b  
Underground passage from Ikebukuro St., South Exit (2b)

未就学児童の入場はご遠慮願います。  
No preschool children admitted.

### プレイガイド

- ◆ キョードー東京 0570-550-799
- ◆ チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード: 113-636)
- ◆ CNプレイガイド 0570-08-9999
- ◆ ローソンチケット 0570-084-003 (Lコード: 35060)  
0570-000-407 (オペレーター対応)  
<http://l-tike.com/>
- ◆ イープラス <http://eplus.jp>
- ◆ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

※0570で始まる番号は一部の携帯・PHS・CATV電話からの接続不可

PEO事務局 TEL: 03-3565-6383 WEB: <http://www.peo.jp/>